

アロウカ・ジオパーク (Arouca Geoparque)

について



写真: Associação Geoparque Arouca

アロウカ・ジオパーク (Arouca Geoparque)

ジオパークとは、ヨーロッパ・ネットワークやユネスコのグローバル・ジオパーク・ネットワークなどにより認定された、非常に重要な地球の自然遺産を展示する公園です。その目的は、自然環境の保護、持続可能な開発のための教育、および観光です。

2009年にユネスコにより認定されたアロウカ・ジオパークの見どころは、カスタンエイラの球状花崗岩 (Pedras Parideiras)、カネラス (Canelas) の巨大三葉虫、およびヴァレ・ド・パイヴァ (Vale do Paiva) の生痕化石です。ただし、保管されている遺産には41のジオサイト

があります。すなわち、科学、教育、観光の視点から見たその特異性と価値のゆえに注目される地球科学的な関心が寄せられる地なのです。328km²の面積を持つこの本当の意味で屋外の地質博物館は、フレイタ (Freita)、モンテムーロ (Montemuro)、およびアラダ (Arada) 山脈が取り囲み、**キャニオニング、カヌー、カヤック、登山** (フレイタ山の3つの領域に25ルート)

などのさまざまなアクティビティの素晴らしい条件を備えた何本もの川が流れています。さらに、パイヴァ川 (Rio Paiva) の急流では、**ラフティングやカヤック・ラフティング**を楽しめるポルトガルで最高の場所がいくつかあります。

これらの風景を十分に楽しむために、ジオパークは14の歩道ネットワークを設定しました。このうち13は短い距離の遊歩道 (PR) で、残り1つは長距離の遊歩道 (GR) です。これらはすべて適切に地面に印が付けられています。14のジオサイトは、これらの歩道のうち10の歩道に沿って配置されています。

PR 9 (片岩ルート) にあるカネラス・ジオロジー解説センター (Centro de Interpretação Geológica de Canelas)

では、**巨大三葉虫の化石**

のコレクションがあります。約4億6,500万年前のこれらの海生動物は、世界の三葉虫でも最大の種なので、国際的に保護されています。



Trilobites ©Arouca Geopark

フレイタ山のカスタンニェイラの村に近いPR15 (紀元前への歴史の旅) では、別のジオサイトがあります。この国唯一のもので、世界的にも非常に珍しいジオサイトです。これは、浸食作用により、基盤から自然に飛び出した小さな瘤だらけの花崗岩が露出したものです。したがって、**球状花崗岩 (Pedra Parideiras)** (石を出す岩) として知られています。非常に多様性に富んだ動植物とは別に、この山には**フレシャ・ダ・ミゼレラ (Frecha da Mizarela)** ジオサイトがあります。カイマ川が約75mの高さから落ちている場所です。あまり遠くないところに、**ペドラ・ボロアス・ド・ジュンケイロ (Pedras Boroas do Junqueiro)** ジオサイトがあります。トウモロコシのロールパン (boroas) のように見える2つの花崗岩の塊です。

この領域の半分は、ナチュラ 2000 ネットワークに登録されており、ジオパーク全体は自然ツーリズムに選ばれる場所となっています。その川のビーチや伝統的な村は訪れる価値があります。これは、PR 15 (フレイタ山) の**カスタンニェイラ (Castanheira)** および**カバソス (Cabaços)**、**パラディーニャ (Paradinha)** などのパイヴァ川沿いにビーチがあるPR 5 の**ジャーナルデ (Janarde)** と**メイトリス (Meitriz)** の村々についても同じことが言えます。しかし、訪れる価値が十分ある、他の歴史および芸術的な場所を発見するオプションもあります。**アロウカ (Arouca)** では、そこにある**修道院および宗教芸術美術館**、あるいは**ミゼリコルディア教会 (Capela da Misericórdia)** を訪問してください。アロウカから8kmのところには、周囲の深谷や丘陵を一望する広大な眺望にその名を持ち、小さなセニョーラ・ダ・モの教会が建っている**セニョーラ・ダ・モ (Senhora da Mó)** の**パノラマビュー**が広がるジオサイトがあります。

この領域は、古いタングステン鉱山も豊富で、次のような多くのジオサイトが形成されています。PR 8 (ブラック・ゴールド・ルート) またはパノラマ・スポットからは、**ペナ・アマレラ (Pena Amarela)** 区域の秘密の鉱山立坑坑口を見ることができます。PR 6 では、古い**リオ・デ・フラデス (Rio de Frades)** 鉱山があります。ここは、今でも**ヴァレ・ダ・セルデイラ (Vale da Cerdeira)** ギャラリーまで400m歩くことができます。また、レゴウフェ (Regoufe) 村に近いのは、**ポサ・ダ・カデラ (Poça da Cadela)** 鉱山帯です。

絶対のお勧め

- > ジオツーリスト客のための10の歩道を散策：PR1、PR4、PR5、PR6、PR7、PR8、PR9、PR13、PR14、PR15
- > 希少な動植物種が生息し、その一部は絶滅危惧種であるフレイタ山を散策。
- > DOP登録のアロウケーザ・ビーフを味わう
- > アロウカ修道院オリジナルの現地スイーツを試食
- > ウルロ教会の興味深いロマネスク鐘楼を見学

お役立ち情報

CIGC - Centro de Interpretação Geológica de Canelas
営業時間：土曜日 - 午前10時～12時、午後2時30分から5時
アロウカ宗教芸術美術館
営業時間：午前9時30分～12時、午後2時から5時
毎週月曜日と祝日は閉館
更に調べる：
www.roteirodeminas.pt
visitportoandnorth.travel

行き方

空港：フランススコ・サ・カルネイロ空港 (ポルト) はアロウカから70kmです。
電車：www.cp.pt

タクシー - Rede Expressos: www.rede-expressos.pt